

2016年度科学研究費によるシンポジウム案内

(1) 科学研究費補助金 基盤研究 (A) 15H01678

「大規模複雑データの理論と方法論の総合的研究」

研究代表者：青嶋 誠（筑波大学）

(2) 学術研究助成基金助成金 挑戦的萌芽研究 26540010

「ビッグデータの統計学：理論の開拓と3Vへの挑戦」

研究代表者：青嶋 誠（筑波大学）

(I) 複雑な生命現象を読み解くための大規模データ解析とモデリング

開催責任者：植木優夫（久留米大学バイオ統計センター）

日時：2016年11月7日（月）～8日（火）

場所：久留米シティプラザ（<http://kurumecityplaza.jp/>）

内容・目的：大規模データは、医学・生物学・遺伝学・農学等の生命科学分野で利用が進んでおり、新たな知見を次々と生み出しています。今後、さらに多様でかつ網羅的なデータが収集されることが予想されますが、これらの複雑なデータには様々な不確実性がつきまとい、ノイズのなかから有益な情報を抽出していく作業が重要となります。そのためには、統計学、機械学習、人工知能、データマイニング、バイオインフォマティクスなどの複数のデータ科学技術を横断的に利用し、既存モデルと融合させた、先端的なデータ解析が有用であると考えられます。本シンポジウムでは、大規模データを用いて生命現象の解明や新現象の発見に資する統計解析法、新規理論・方法論、モデリング、アルゴリズム、データ解析事例と知識発見、シミュレーション研究など、幅広い研究領域の講演を募集します。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2016年9月30日（金）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2016年10月26日（水）

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

植木優夫

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67 番地 医学部 B 棟 7 階

久留米大学バイオ統計センター

Email: uekimrsd [at] nifty.com

(II) International Symposium on Statistical Analysis for Large Complex Data

<http://www.math.tsukuba.ac.jp/~aoshima-lab/jp/symposium.html>

開催責任者：青嶋 誠（筑波大学）、イリチュ美佳（筑波大学）、矢田和善（筑波大学）

日時：2016年11月21日（月）～11月23日（水）

場所：筑波大学自然系学系棟D棟509（筑波キャンパス内）

内容・目的：近年、高次元データやビッグデータに代表される大規模複雑データに関する統計解析事例が爆発的に増加し、それに伴い、統計的方法論の発展が目覚ましい。そこで、本テーマに関する国際シンポジウムを開催し、国内外の最新の情報を集結させることは、学術的に意義のあることと思われる。大規模複雑データの理論・方法論や、その解析事例について、最新の動向を知ることができる場としたい。講演者には、理論・応用それぞれの第一線の研究者をお招きし、さらに、特別講演者として著名な外国人研究者を招聘する。国際的に幅広い視点から討論して、ゆったりと意見交換することを目的とする。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：

本シンポジウムは、主催者側から講演者を招待する形式とします。

予稿期限：2016年10月11日（火）

A4サイズ10頁以内で作成し、PDFファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4サイズ2枚）もPDFファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

矢田和善

〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学 数理物質系 数学域

Email: yata [at] math.tsukuba.ac.jp

TEL: 029-853-4291

(III) 統計科学の現代的課題

開催責任者：星野伸明（金沢大学）

日時：2017年1月27(金)～1月29日(日)

場所：金沢大学サテライトプラザ 3階集会室

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/

内容・目的：

広い意味での統計科学が直面している問題について、理論や応用、教育に関する講演を募集します。現代の統計家が抱える課題は多様にも関わらず共通性を持ち、分野横断的な視点が欠かせません。従って本シンポジウムでは諸分野間でのアイデアの交流を目的とし、統計科学の教育を含む課題について、他分野に向けての解説、問題提起、応用事例紹介等を歓迎します。これにより若手研究者の育成を図り、統計家のネットワークを発展させます。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2016年12月2日(金)

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2016年12月22日(木)

A4サイズ10頁以内で作成し、PDFファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4サイズ2枚）もPDFファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学経済学類 星野伸明

E-mail: hoshino [at] kenroku.kanazawa-u.ac.jp

(IV) 統計的モデリングと計算アルゴリズムの数理と展開

開催責任者：金森 敬文（名古屋大学）

日時：2017年2月18日（土）～19日（日）

場所：名古屋大学 情報科学研究科棟1階第1講義室

内容・目的：

本シンポジウムでは、機械学習、統計科学、情報理論など情報科学関連分野の研究発表を、理論から応用、実装まで幅広く募集します。現在、多様なデータを効率的に処理し、有用な情報や知識を取り出すための解析手法に関する研究が爆発的に進展しています。複雑なデータに対する統計的モデリングや効率的な計算アルゴリズムの必要性は、今後ますます高まると予想されます。情報科学に大きなインパクトを与える研究成果を展開していくための議論を深める場として、研究集会を開催します。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2017年1月13日（金）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2017年1月27日（金）

A4 サイズ10頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ2枚）もPDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

金森 敬文

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

名古屋大学 情報科学研究科 計算機数理科学専攻

E-mail: kanamori [at] is.nagoya-u.ac.jp